

 TAKANORI SUGA

- 1985 長崎生  
2009 愛知県立芸術大学 美術科 油画 卒業  
2014-15 プロジェクトの為、渡豪

#### 個展

- 2021 RITUAL SPIRIT、六本木蔦屋内 BookGallery/ 東京  
2020 KAMADO EXHIBITION the norm TAKANORI SUGA & TOMOKO HASUWA ,  
Shibuya Hikarie 8/CUBE123/ 東京区2011 Composite , CCAA アートプラザ / 東京  
2008 Never Ending Story ,Cafe Paul / 愛知

#### グループ展

- 2020 JR EAST meet ART @ Takanawa Gateway Fest 壁画制作 / 東京  
2018 Kyojitsu-Hiniku:Between the Skin And The Flesh of Japan  
ブラジル日本移民 110 周年記念現代美術展、イブラプエラ公園内日本移民館 / ブラジル  
2017 TAKEO MABOROSHI TARMINAL#2 (レジデンスプログラム) にて旧スナック丸ごと壁画 / 佐賀  
2017 TAKEO MABOROSHI TARMINAL#1 (レジデンスプログラム) にて Dripping Project (武雄楼門前) / 佐賀  
2012 KOSHIKI ART EXHIBITION 2012, 上甕島・中甕島 / 鹿児島  
2010 菅隆紀 × 古畑智気、CAFE 木曜日 / 愛知  
2009 R2 UERBAN LABORATORY / 千葉  
2008 index#4 yes we can destroy, トーキョーワンダーサイト本郷 / 東京

#### 屋外活動・プロジェクト

- 2021 丸の内 Streetpark 冬にて仮設デッキにアートワーク / 東京  
2021 丸の内 Streetpark 夏にて仮設デッキ床面アートワーク / 東京  
2020 # 東横デパート壁ドーン、東急東横店クロージングプロジェクト企画、壁画 / 東京  
2019 CASAWABI (レジデンスプログラム) に参加、コミュニティプロジェクトにて壁画を作成 / メキシコ  
2017 ISAHAYA House Painting Project 屋外壁画 / 長崎  
2016 MINAMISHIMABARA House Painting Project( 牛小屋壁画 ) / 長崎  
2015 駒込倉庫壁面ドロウイング / 駒込倉庫、東京  
2014 Rob Jack Black House Painting Project/in The Channon NSW / オーストラリア  
2014 国道 6 号線看板ジャック / 千葉  
2013 SASAKUSASU GTS 企画 Dripping Project in ASAKUSA( 浅草駒形堂前 ) / 東京  
2013 京都府庁旧公舎 Dripping Project / 京都  
2011 千葉県外房海岸沿い Dripping Project / 千葉

#### 受賞

- 2016 ART IN THE OFFECE 2016/ 靴町 / 東京  
2012 トーキョーワンダーウォール公募 2012 入選作品展、東京都現代美術館 / 東京  
2012 ワンダーシード 2012、トーキョーワンダーサイト渋谷 / 東京

## アーティストステートメント

中央と辺境、あるいは表と裏、といった両極に位置する概念は、管作品を紐解くための重要なキーワードである。高級ブランドのマーク、ロゴやキャラクター、あるいは絵画におけるキャンバスというデザイン化された媒体を表側とするならば、ステッカーの剥がし跡や、ぶちまけられた液体といった路上で収集されるモチーフ、オーストラリア放浪時に道で見つけた牛骨、朽ちた空き家に至るまでの様々な形態を、管は豊かな可能性を含む、裏側に位置する構造体として位置づける。それら裏側の構造体を規格外のキャンバスとして採用する一方で、路上で収集したモチーフを標準的なキャンバスに施すといった管の実践には、表と裏という、相反する二つの概念を操縦するような目論みが見られる。

グラフィティを思わせる壁画や、「ドリップング」や「スクラッチング」など、ストリートアートの技法が喚起される画面からは容易に想像しがたいが、管の絵画はむしろ周到に用意された複数の段階を踏むことで構成されている。作家によって収集され抽象化されたモチーフを、彼が選ぶ「キャンバス」にプロジェクターを用いて投影し、その輪郭を丁寧にトレースしたうえで描き写す。緻密な計算と手の込んだ描写によって成り立つ作品は、瞬間的な行為の蓄積に表面上似てはいるものの、その制作過程において、ストリートアートのアプローチとはむしろ正反対の性質を帯びた、独自の表現言語を展開している。

自分はむしろ絵画の系譜に在り、と管自身が主張するように、地と図の絶え間なる交差を喚起する中西夏之の絵画、「紙破り」の村上三郎の瞬間的な行為、あるいはキャンバスを切り裂いたルチオ・フォンタナなど、視覚的および思想的領域において、彼に影響を与えた美術家達の存在は計り知れない。ただし、管が制作において重視しているのは、正統な美術史的アプローチの外にある、より周縁的な取り組みであり、民俗学はその着想源のひとつである。

アイヌ民族の熊送りの習慣、あるいはアボリジニの伝承など、死と生の循環を説く神話に魅了されて来た管は、自身の絵画の目的を「表と裏がつながったクラインの壺を描くこと」という言葉で簡潔に言い表す。彼にとって「キャンバス」に絵具を施すことは、生と死、表と裏を結び付け、その狭間に永遠の循環の道筋を作る、アボリジニやアイヌ民族にとつての儀式と似た意味を持つ。彼はこれまで、旧京都府庁や千葉県銚子市の風景に液体の垂れた余白を取り込み、さらには亡くなった祖母が愛用していた着物に、ラッカースプレーと油彩でミュウミュウの壁紙のパターンを施すなど、様々な形式でその意図を実現してきた。

表側からは見えにくいもの、疎外されたもの—— すなわち裏側に属するモチーフを抽象化し、液体がしたる「垂らし」や、画面を引っ掻いたような「傷跡」で表現する一方で、牛骨など辺境で収集したキャンバスには、ブランドロゴや有名キャラクターの図像を用いて、表と裏を反転し、繋げてみせる。管の絵画は、アボリジニの神話に代わる、この世界に均衡をもたらすための、いわば装置のような役割を帯びて、これら両極的概念の絶え間なる交換と循環を示唆しつつ、見る者をそのあわいへと導く。

A thick, horizontal pink brushstroke graphic with a textured, painterly appearance, positioned behind the text.

# House Painting Project



## Autumn Rhythm “House Painting Project in Takeo”

2017

シリコンアクリル樹脂塗料、閉鎖したスナック

H4,000 × W4,500 × D4,000 mm





## Water fall

2017  
シリコンアクリル樹脂塗料、親戚の空き家  
H7,000 x W8,000 mm



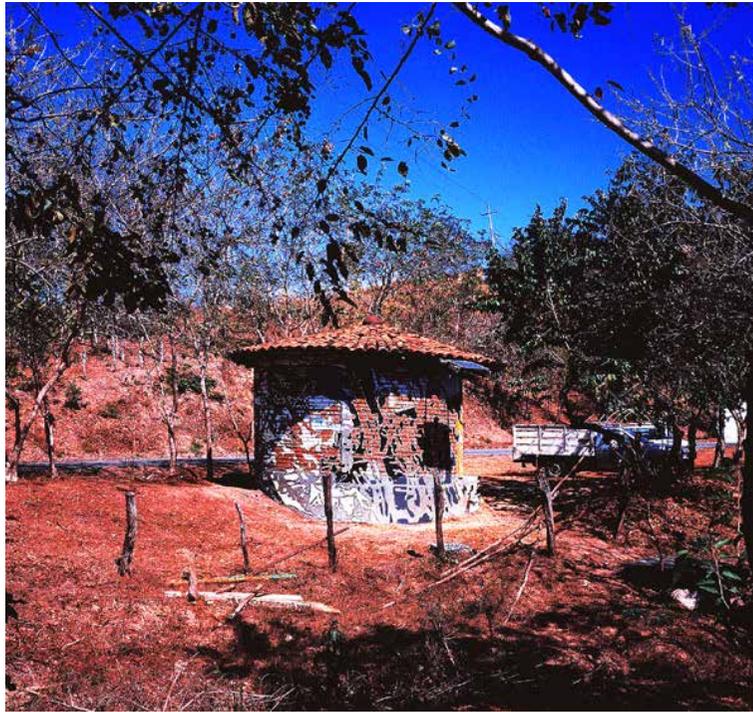


## Dialogue With Cattle “House Painting Project in Nagasaki”

2016

シリコンアクリル樹脂塗料、古い牛小屋





**Mischief**  
**“Community Project**  
**Introducing to Painting Fisherman Project”**

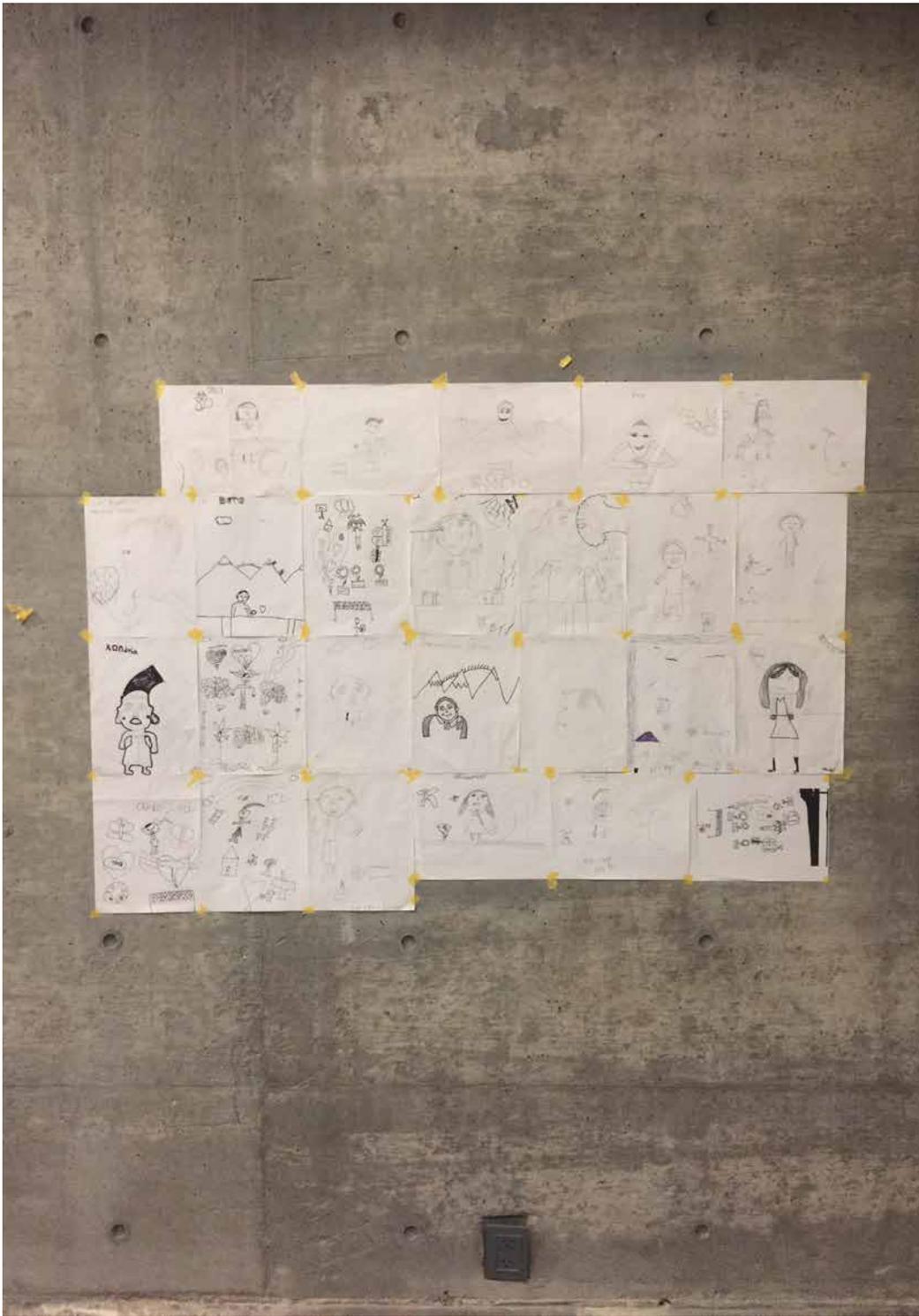
2019  
 油性塗料、赤煉瓦壁面  
 H2,500 × W4,300 × D4,300 mm

左頁、次項

**Mischief “Community Project Introducing to Painting**

2019  
 油性塗料  
 H2,400 × W5,500 × D105 mm







## Dialogue With The House “Rob Jack Black House Painting”

2014

シリコンアクリル樹脂塗料、木製タイルの家

H5,000 × W10,000 × D8,000 mm



## Komagome Soko

2020

シリコンアクリル樹脂塗料、吹き付けタイルの壁面  
H7,000 × W5,000 × D4,000 mm



## Komagome Soko

2016

シリコンアクリル樹脂塗料、吹き付けタイルの壁面  
H7,000 × W5,000 × D4,000 mm

# Location Painting Project



## picaso

2021

シリコンアクリル樹脂塗料、仮設デッキ

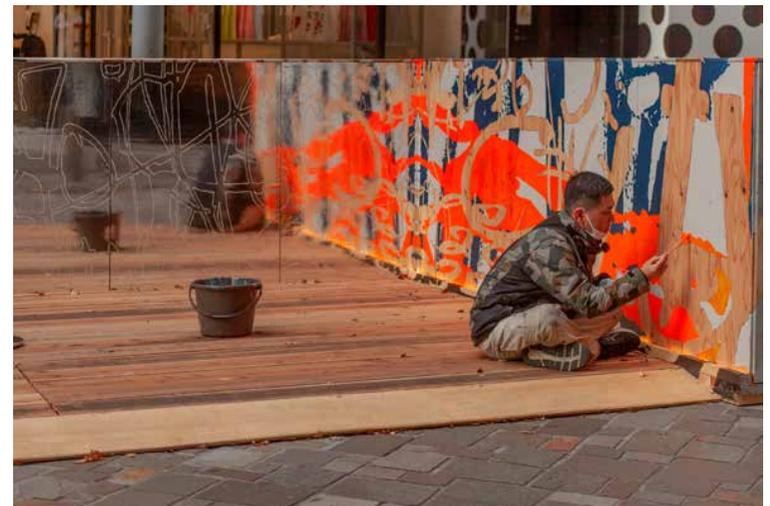
H1,200 × W9,000 × D4,000 mm

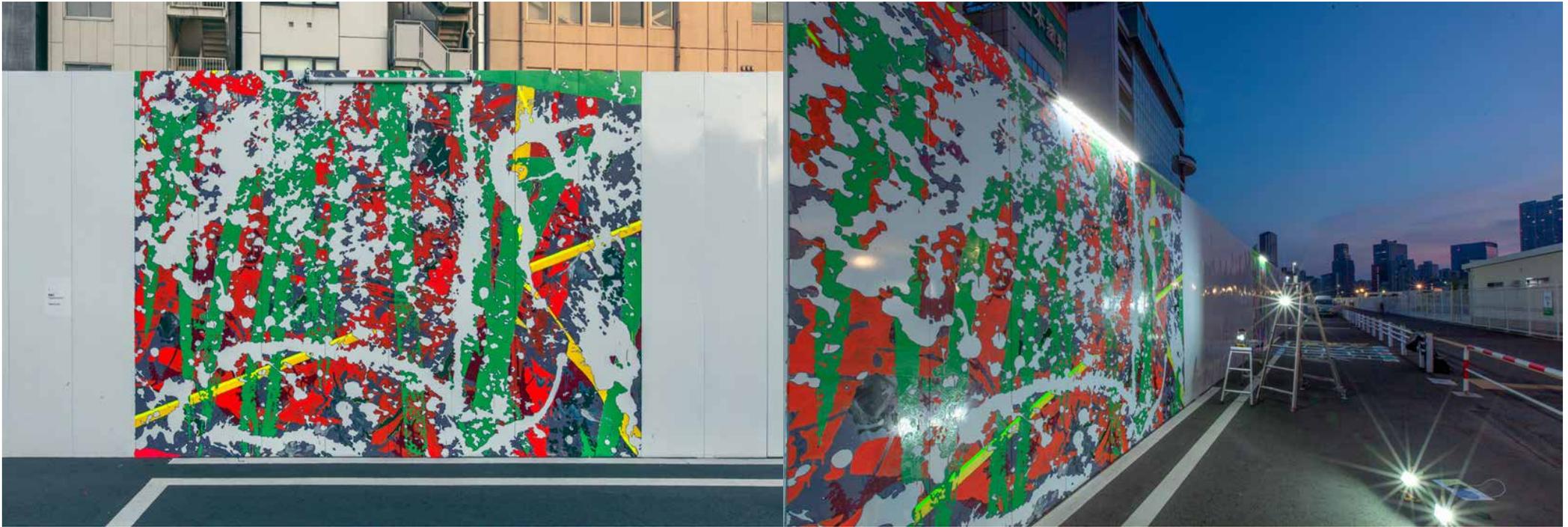




## Numbers

2021  
シリコンアクリル樹脂塗料、仮設デッキ  
H1,200 × W6,000 × D4,000 mm



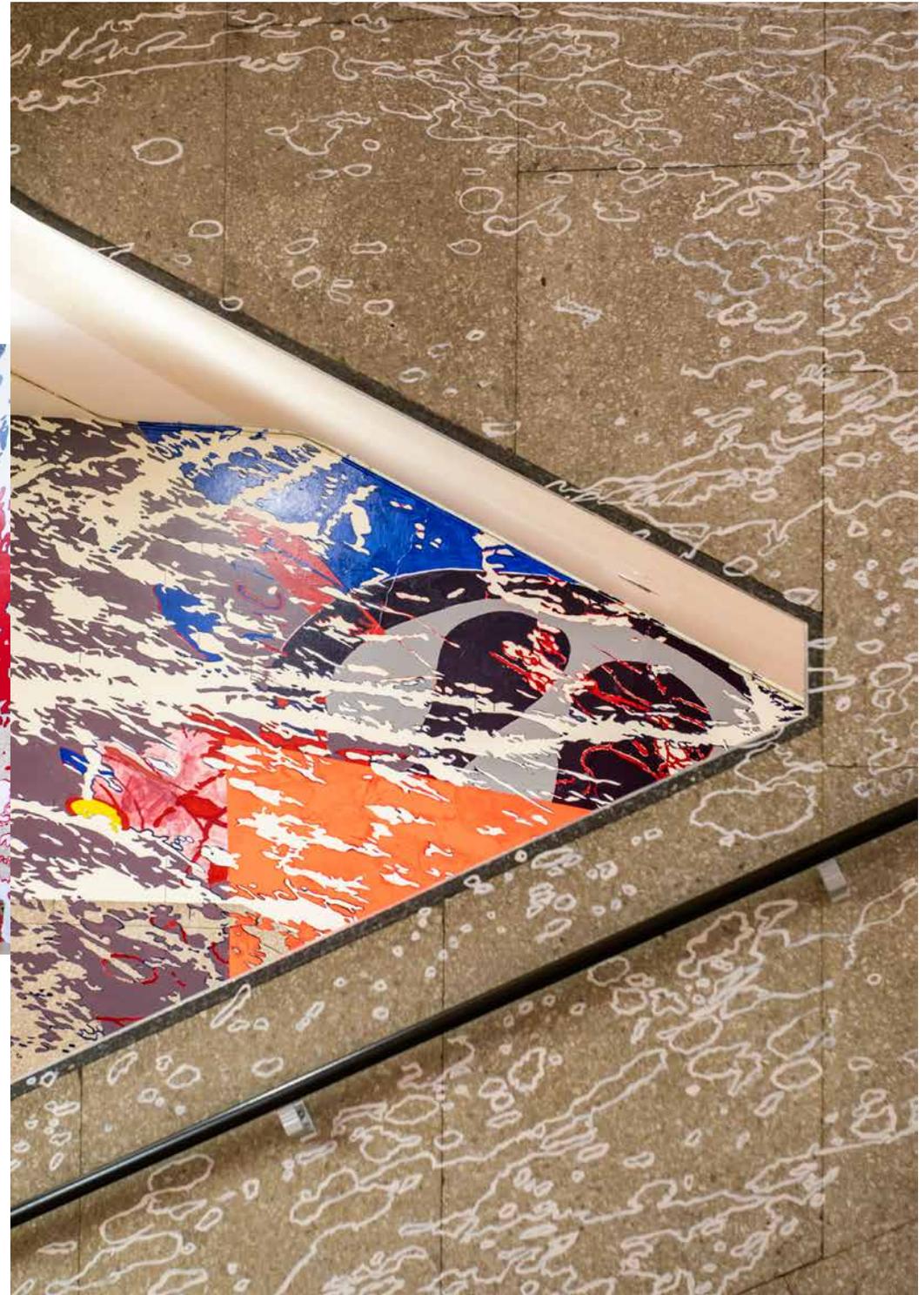


## Relationship “Mural Painting Project in Takanawagateway”

2020

シリコンアクリル樹脂、亜鉛メッキ合板

H3,000 × W4,000 mm



## Womb “Mural Painting Project in Shibuya”

2020

シリコンアクリル樹脂塗料、コンクリートの壁面にリノリウムの床

H5,500 × W5,100 × D6,900 mm





**Blank Sign Project**



## A Blank Sign “Dripping Project in Saopaulo”

2018

コンクリートパネルにシリコンアクリル樹脂塗料、高所作業用足場材

H9,600 × W18,200 × D5,000 mm



## A Blank Sign “Dripping project in Kyoto”

2013

コンクリートパネルにシリコンアクリル樹脂塗料、単管パイプ

H7,000 × W4,500 × D4,000 mm



## A Blank Sign “Tower Gate of Takeo Dripping Project”

2017

コンクリートパネルにシリコンアクリル樹脂塗料、高所作業用足場材

H9,300 × W7,200 × D5,000 mm





**A Blank Sign**  
**“Dripping Project in Asakusa Komagatado”**

2013  
コンクリートパネルにシリコンアクリル樹脂塗料、単管パイプ  
H6,000 × W3,600 × D3,000 mm



## A Blank Sign “Dripping Project in Koshiki Island”

2012

コンクリートパネルにシリコンアクリル樹脂塗料, 単管パイプ

H6,800 × W2,000 × D3,000 mm

H5,300 × W3,600 × D3,000 mm



# Material Painting Project



**Layers**  
**“Grandmother’s Kimono”**

2016

着物に油彩、アクリル絵具

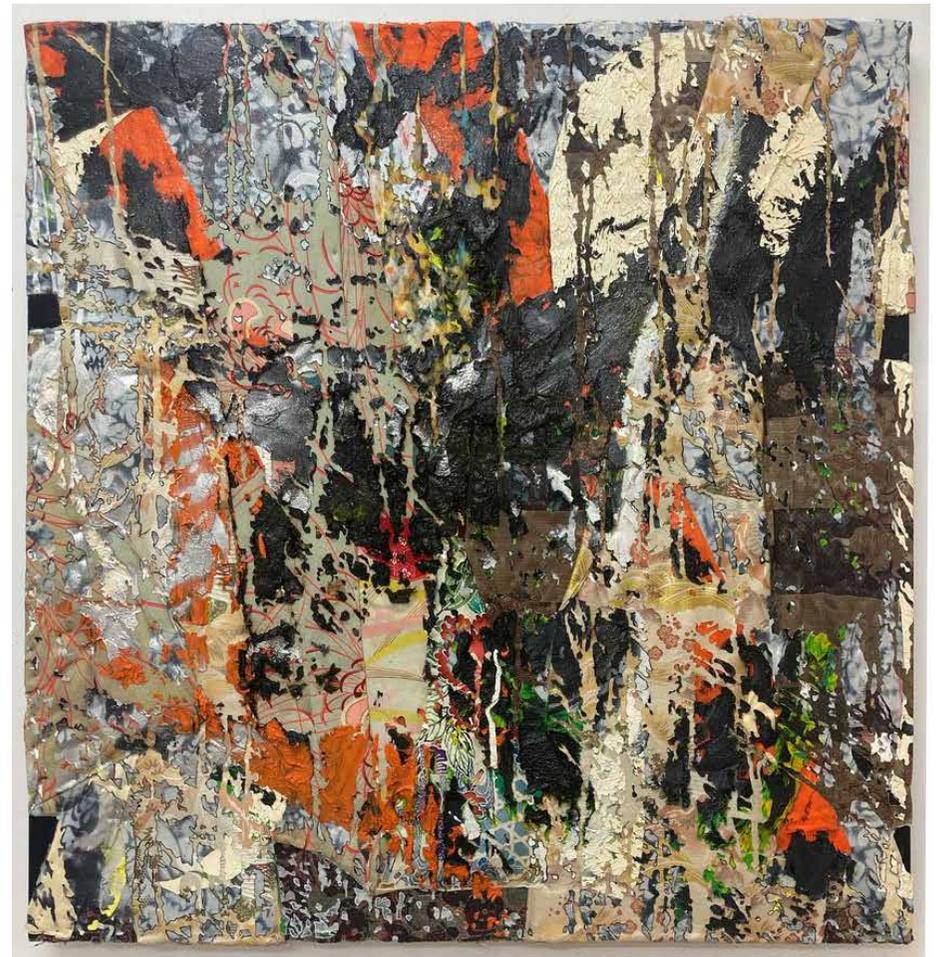
H2,700 × W5,000 × D30 mm



## Layers "Gift"

2017

着物に油彩、アクリル絵具  
H1,700 × W1,700 × D40 mm



## Layers "Vintage Clothing Store"

2017

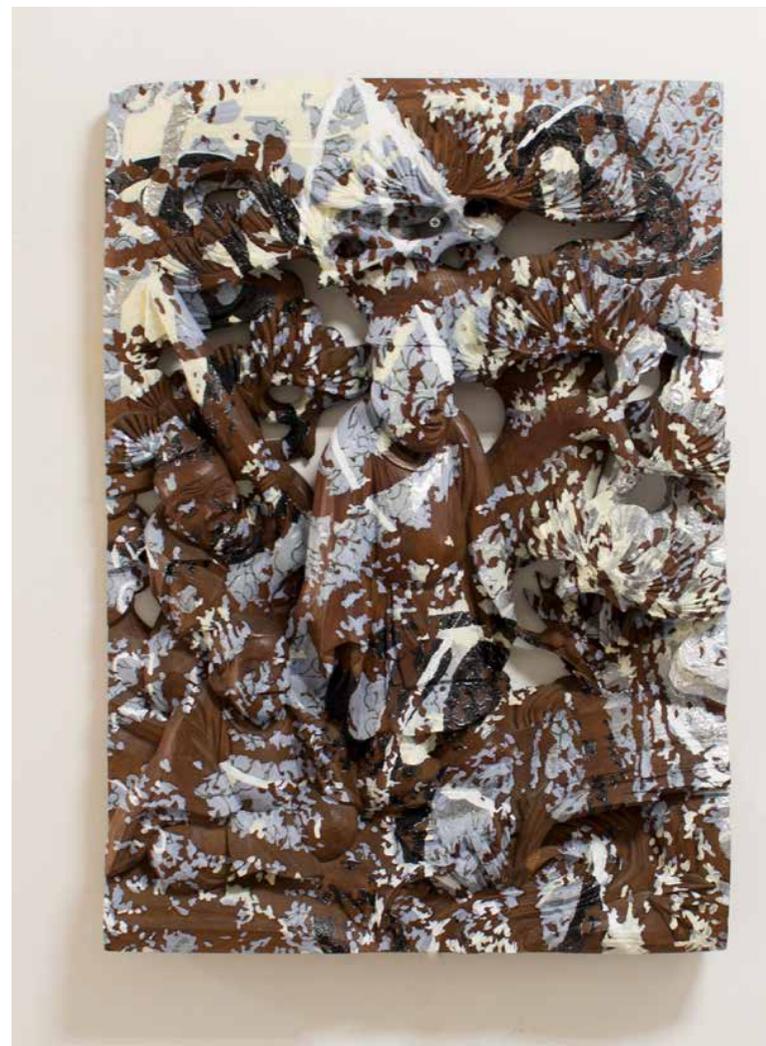
着物に油彩、アクリル絵具  
H910 × W910 × D45 mm



## Layers "Nagajyoban"

2016

着物に油彩、アクリル絵具  
H415 × W320 × D20 mm



## Resurrection "Banma"

2016

油彩、アクリル絵具、欄間  
H580 × W430 × D45 mm



## Resurrection “Underwear”

2016  
油彩、アクリル絵具、下着  
H450 × W380 × D45 mm



## Resurrection “Alice in Wonderland”

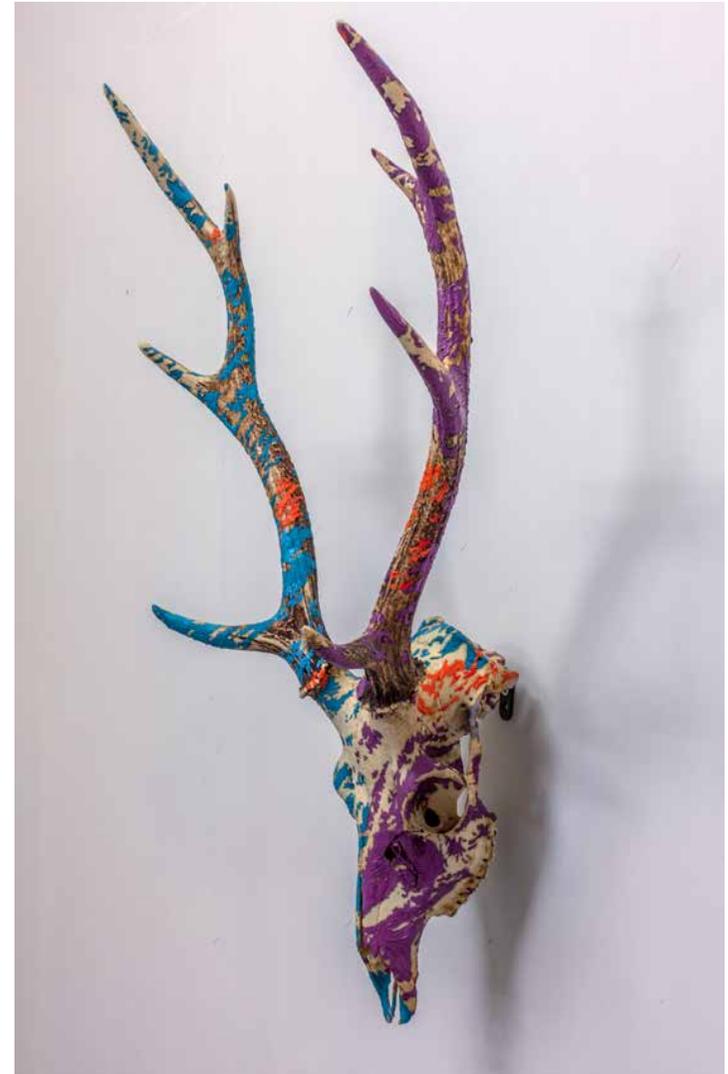
2021  
油彩、アクリル絵具、絵本  
H370 × W490 × D30 mm



### Resurrection “Cows Skull AUS”

2016

油彩、アクリル絵具、牛骨  
H530 × W300 × D200 mm



### Resurrection “Deer Skull Tsushima”

2020

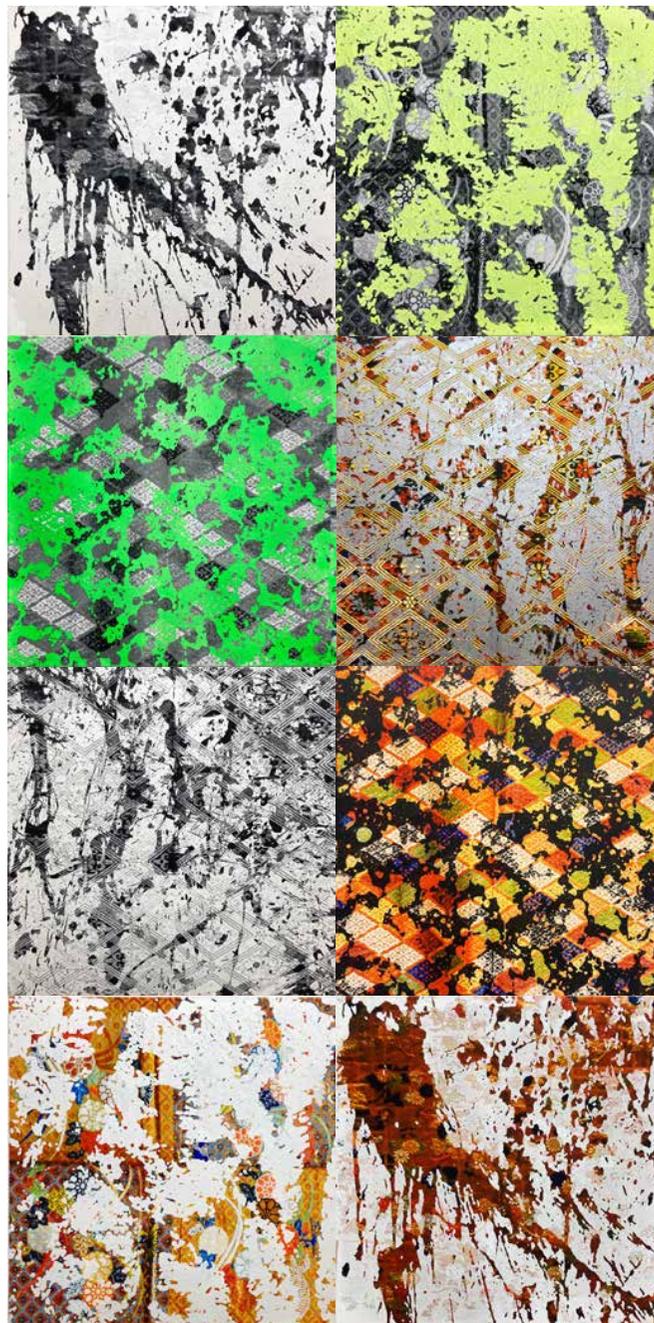
油彩、鹿の骨  
H700 × W450 × D450 mm



## Ritual “from NM”

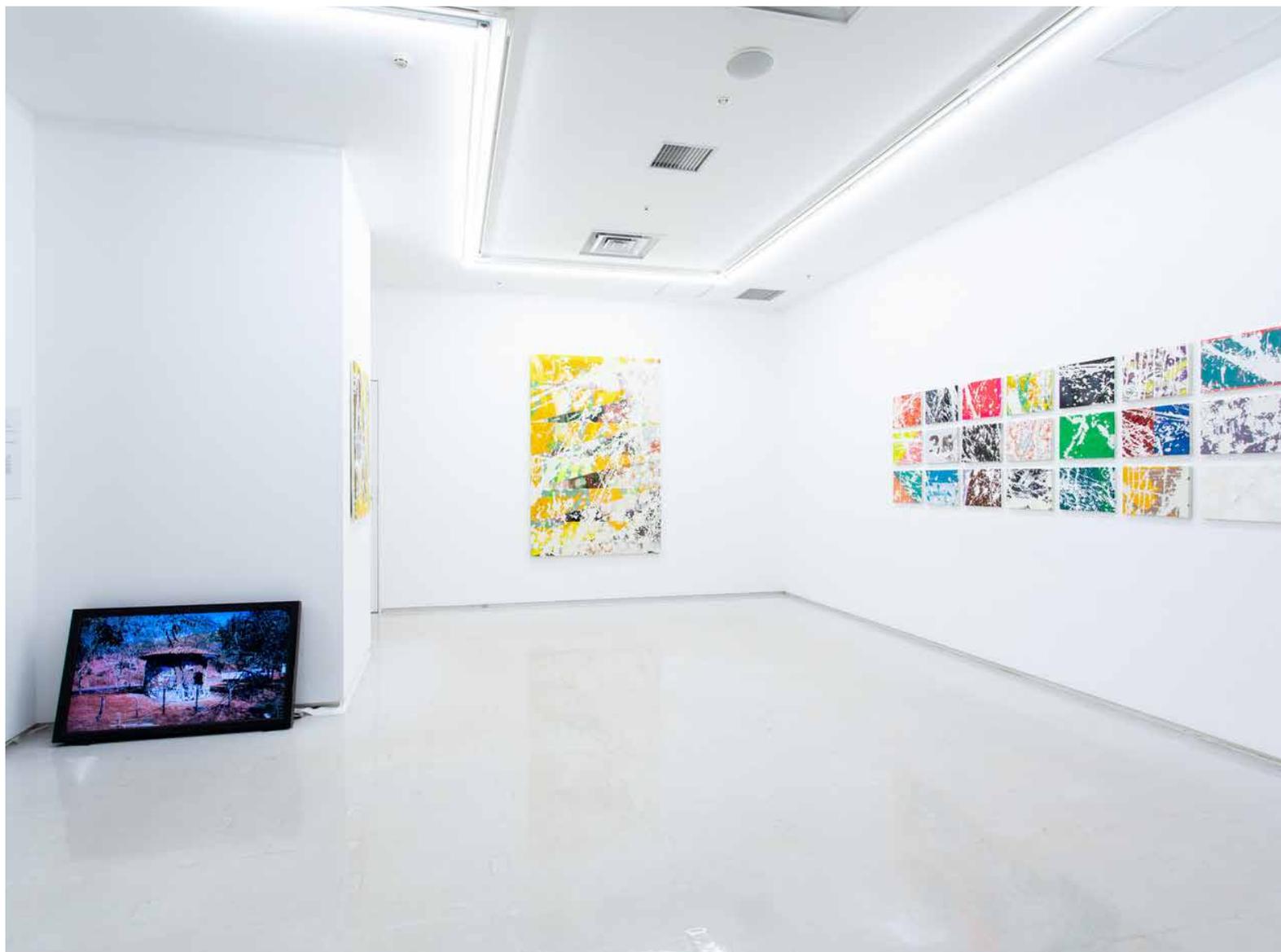
2021  
キャンバスプリントにシルクスクリーン  
H800 × W800 × D30 mm

右頁 各8点  
H530 × W530 × D30 mm





**Nomal Painting**



## the norm

2020  
キャンバスに油彩



## TAG “Image Drowning”

2013  
キャンバスに油彩  
H1,820 × W1,820 × D45 mm



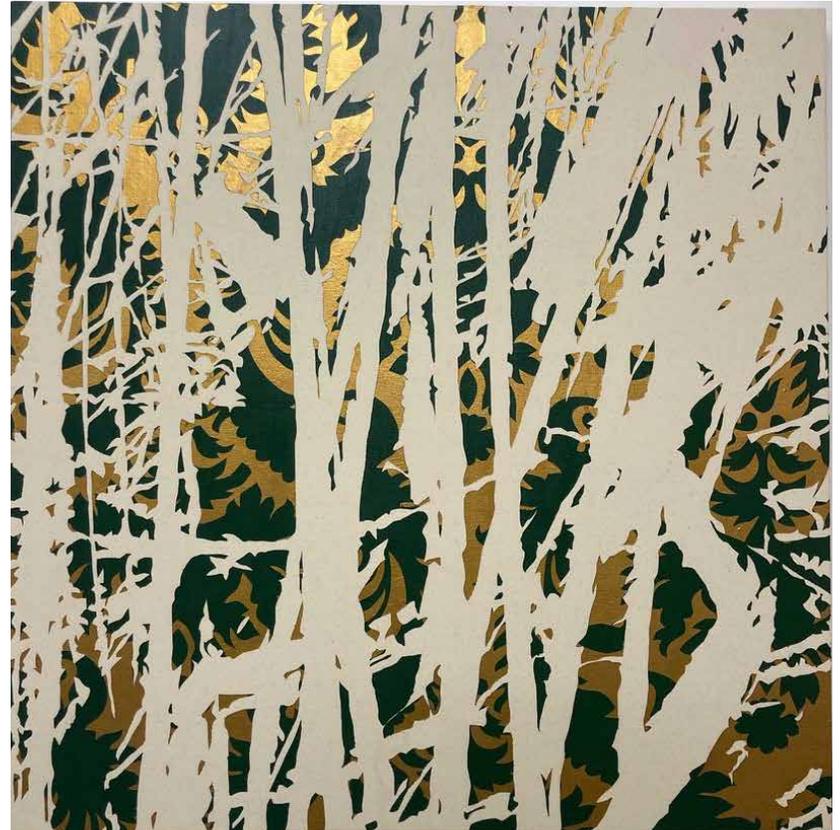
## TAG “wallpaper DL”

2013  
キャンバスに油彩  
H900 × W900 × D45 mm



## TAG “Private Life”

2013  
キャンバスに油彩  
H530 × W530 × D25 mm



## TAG “wallpaper TGM”

2013  
キャンバスにラッカーズプレー  
H900 × W900 × D45 mm



**TAG “wallpaper FB”**

2013  
キャンバスに油彩  
H530 × W530 × D25 mm



**TAG “wallpaper GMR”**

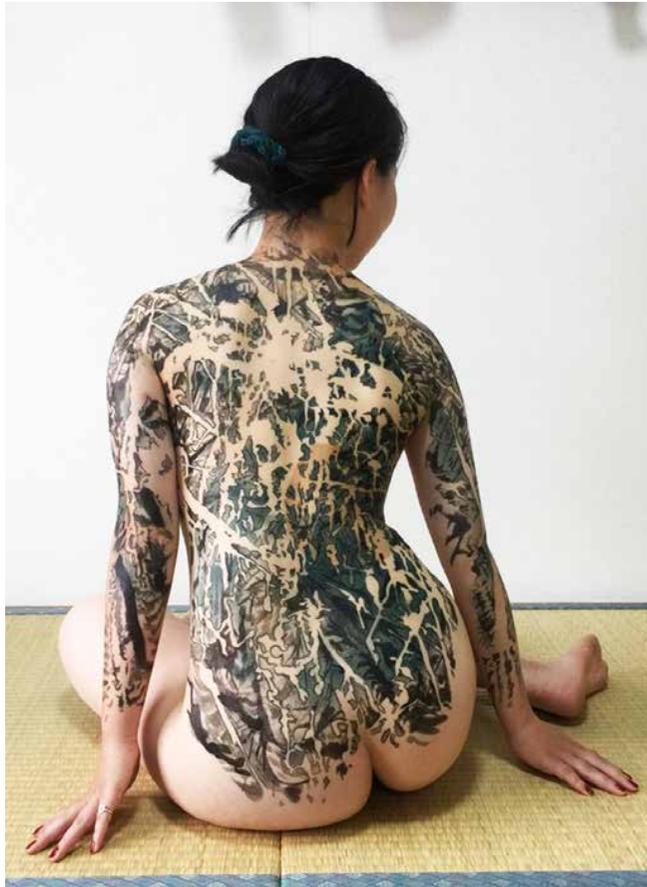
2013  
キャンバスに油彩  
H1,820 × W1,820 × D45 mm



## Emotions

2018

自作パネルに、シリコンアクリル樹脂塗料、泥、ホコリ  
H3,640 × W7,280 mm



## Physical Involvement

2007 -  
身体にペン



## TAG “wallpaper 109”

2013  
キャンバスに油彩  
H900 × W900 × D45 mm



## TAG “G@@@@”

2020  
キャンバスに油彩  
H1,940 × W1,300 × D30 mm



### BEEF “N,H,No16”

2021  
変形パネルにアクリル絵具  
H620 × W870 × D30 mm



### BEEF “C,S”

2021  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料



### BEEF “M,S”

2021  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料  
H400 × W500 × D20 mm



### BEEF “Crate”

2013  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料  
H100 × W300 × D35 mm



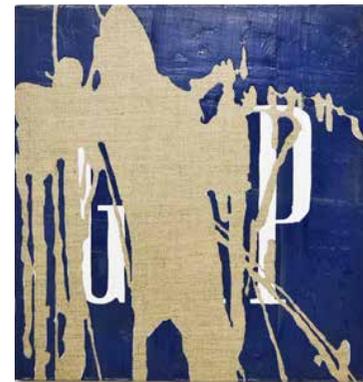
### BEEF “S,S”

2013  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料  
H910 × W840 × D45 mm



### BEEF “Loading Platform”

2021  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料  
H580 × W560 × D30 mm



### BEEF “Shibuya,S”

2021  
変形パネルにアクリル絵具、油性塗料  
H300 × W300 × D35 mm



### BEEF “C,S,N”

2021  
変形パネルにアクリル絵具、油絵具  
H530 × W600 × D20 mm